



優しくしてあげるね♡

R1.12.11

年長さんになり、自分より小さい子への興味や関心が高まってきている子ども達。普段から近付いていって「可愛い♡」とほっぺや頭をなでなで♪

先日子ども達から「ねえ、今日りすさんと遊びたい！」という声が聞かれました。「じゃあ誘ってみよっか！」と話すすぐりにりす組のお部屋までかけだし「一緒にあーそーぼー！」と声をかけていました。りすさんからは快く「いーいーよー！」の返事が♪りすさんが靴を履いたり色々準備をしている間に、きりんさんが遊ぶものを用意することにしました。すると子ども達同士で話し合いを始め、「りすさんはボール好きだからボールプールがいいよ！」「指人形は？」「えー！でも口に入れるじゃん！」などと色々な意見を出していました。



一緒に遊んであげるね！

自分より小さい子達が安全に楽しく遊ぶにはどうすればいいのか考えたり、自分達で感じたことなどを言葉にして伝え合い、遊びを設定することが出来ました。

お人形おんぶしてあげようか？



一緒に遊んだら離れがなくなってきたきりんさん。「ご飯も一緒に食べたいな〜！」ということで子ども達の願いを叶えることに♪ご飯の準備のお手伝いをしたり、食べてしまった子にジュースを配るのも張り切ってやってくれました！でもジュースを渡したのに全然飲もうとしないりす組さん。どうしたのかな？と考えているとSくんがハッと気付いた様子。「ストローが取れないんだ！」皆、Sくんの一言でそっかあ〜と気づき、そこもお手伝いしてあげました☆



お姉ちゃん大好き♡



ストローやってあげたよ！



ご飯の後はお昼寝タイム。ここでももちろんお兄さん・お姉さんを発揮！優しくトントンしてあげました♡自分で寝せることが出来て「やったー！寝てくれた！」と喜び、自信になった子、「なかなか寝ないなあ…。」と苦戦した子、「大きくなったら先生になりたいなあ♡」と保育士という職業に憧れた子など様々。Rちゃんは「ねえ、Rがりすさんの時もトントンしてもらってた？」と自分の小さい時のことを聞いていました。



自分達が今まで優しくしてもらったり面倒をみてもらって嬉しかったという経験から、今度は自分達が同じようにやってあげようという気持ちにつながっています。

自分より小さい子と関わることで、他者に優しくしてあげようという優しい気持ちや思いやりの心が育っていることが分かります。また相手のことを考えながら遊びを設定したり、相手の意見も受け入れながら自分の思いを伝えるという考える力や、言葉で伝える力も育っています。

今後も異年齢児交流が出来る場をたくさん作っていきたいと思います。